

警告

- この製品の改造はしないでください。
→火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 負荷容量を守ってご使用ください。
→焼損・火災の原因となることがあります。
- 水や洗剤などをかけたりしないでください。
→火災・感電・故障の原因となることがあります。

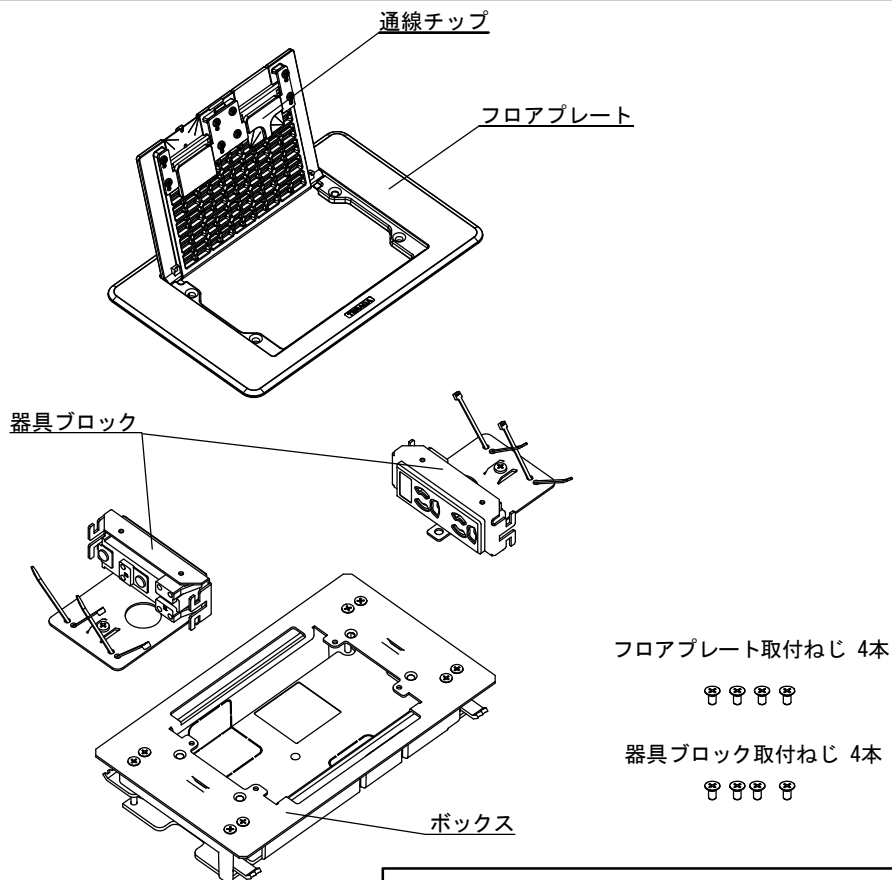
注意

- フロアプレートの上に物を載せたり、落としたり、水をかけたりしないでください。
→破損・感電の原因となることがあります。

[施工上のご注意]

- 電線はストリップゲージに従って端末加工をし、確実に結線してください。
→焼損、火災、故障の原因となることがあります。
- 必要に応じ、電気設備技術基準の接地工事を実施してください。
- 電源付きの機種は、アースねじに必ずアース線を接続してください。
- 強電・弱電複合タイプの場合は、C種接地工事を実施してください。(電気設備技術基準第189条による)

■部品と名称■



両器具ブロックが電源の場合の例

■お問い合わせ先

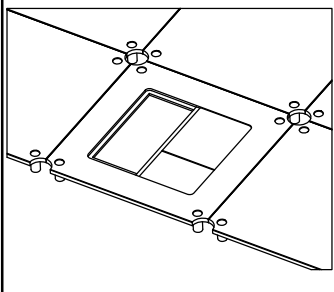
株式会社TERADA

東日本：042-795-7648
西日本：06-6350-1361

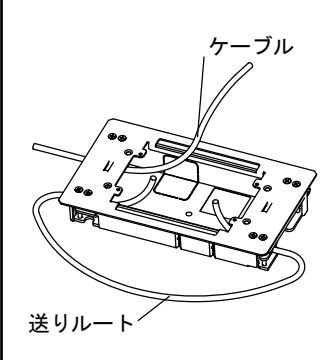
品名 SRB00404N の例

1 本シリーズはナカ工業製IBフロア設備パネル用であり、下記開口寸法に適合します。

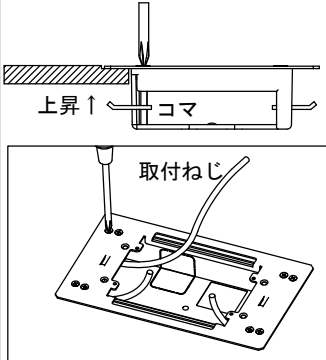
開口寸法 110×232



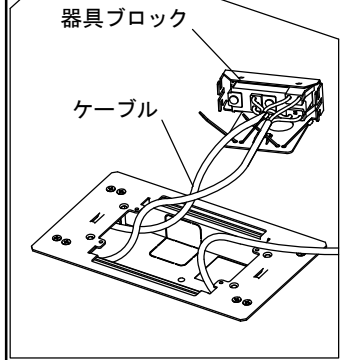
2 パネル開口部にボックスを入れ、ボックス内にケーブルを引き入れてください。(送りのルートもここで形成します。)



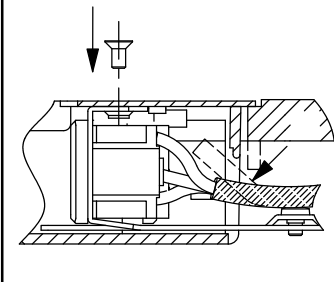
3 取付ねじを回すことにより、コマを上昇させボックスをパネルに固定します。



4 コンセントに結線します。

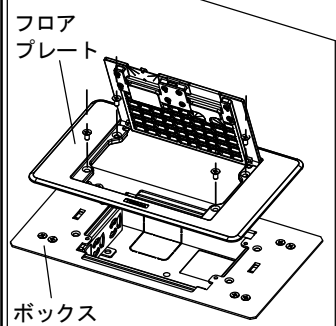


5 器具ブロックをボックスにセットするとき、ケーブルがパネル切り欠き部に接触しない様フローミングしてください。

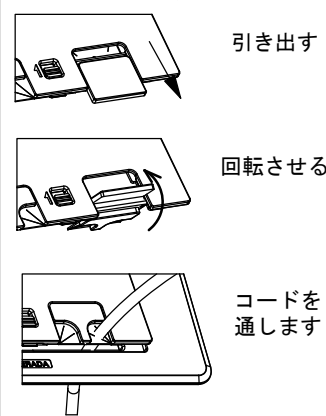


6 床仕上げ材を貼り開口し、フロアプレートをボックスに取り付けます。

開口寸法 126^{±2}×187^{±3}



7 使用時は通線チップを裏返して、コードを通してください。



強電系器具ブロックにはアースねじを設けてあります。
強電・弱電複合タイプの場合は、電気設備技術基準第189条によりC種接地工事が必要になります。

